

ぬ がら セミの抜け殻を調べたよ

毎年7月から9月までの活動日には、セミの抜け殻を集めて、この場所にどんな種類のセミがどのくらい生まれたかを調べています。

8月21日にはこんなにたくさん見つかったよ。いま種類とオスとメスを調べているところ。来月のNewsには詳しいことを発表できると思うよ。この中にはどんな種類が入っているのかな？



アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシの抜け殻があることが分かっています。このほかにもどんな種類が見つかるか？

さなぎ きせいばち キチョウの蛹と寄生蜂



キチョウの幼虫に寄生した蜂のまゆ。

キチョウはハギの株で育てていました。羽化した蛹の殻がいくつも見つかります。活動日に飛んでいたキチョウはここで生まれたのかも。寄生蜂は幼虫に卵を産みつけ、幼虫の体液を吸って育ち、幼虫から出てまゆを作ります。これはハチが抜け出たまゆがいくつかくっついていてるもの。

いろいろなトンボ



コムラサキの葉の上で休むオオシオカラトンボ。

特別保護区の池にはいろいろなトンボがやって来ます。主な種類は写真のオオシオカラトンボ。このほかシオカラトンボ、アキアカネ、ムギワラトンボ、ヤブヤンマ、オニヤンマ、イトトンボなどが知られています。保護区の池はトンボや多くの生き物たちのオアシスなのです。